

◇ 事業報告

事業団総括事項

令和元年度においても、前年度に引き続き、新制度の枠組みの中でコンプライアンス意識をもち、ガバナンスの強化を心がけた法人運営を行った。

情報開示については、ホームページ上での事業計画書・収支予算書及び事業報告書・決算書の公開をはじめ、事業団運営施設の利用状況等を役職員へ定期的に情報提供を行うなど、事業団内外への情報発信と透明性の確保に努めた。

組織・体制面では、毎月の会議の中で職場環境の改善や職員の意識向上を図った。

財務面では、健康・福祉プラザ健康増進施設及び宿泊研修施設において、令和元年度から今までの利用料金制から使用料の方式に変更され、費用が市において予算化されることとなったことから、財務面での改善が図られた。

健康・福祉プラザ温泉利用型健康増進施設（クアハウス）においては、10月からの消費税増税により、新規の会員が減少したことに加え、新型コロナウイルスの流行により、3月9日から休館としたため総利用者数は前年度を大きく下回った。

宿泊施設においては、経営コンサルタントの助言に従い、旅行エージェントと提携し利用者増を図ったが、宿泊者の減少に歯止めがかからず、新型コロナウイルスの流行によるクアハウスの休館もあり、昨年より更に宿泊者が減少した。

また、健康・福祉プラザ以外の施設においても新型コロナウイルスの流行により、へき地保育所及び児童施設以外の施設を休館としたことにより、各施設の利用者数は減少した。

一方、収益事業である健康・福祉プラザ通所介護事業、居宅介護支援事業及び障害者生活介護事業については、収入は、前年比974千円の減となったものの支出は正規職員退職後の不補充等による人件費の減少により、前年比9,469千円軽減した。これにより収益事業は数年ぶりに黒字に転じた。事業団全体では40,239千円の黒字となった。

1 公益目的事業（社会福祉事業）

1. 総括事項

公益財団法人の核となる公益目的事業として、次の社会福祉事業を実施した。

○公の施設の指定管理業務

- ・老人福祉センター及び老人憩いの家
- ・児童館・児童センター及びこども元気センター
- ・へき地保育所
- ・いわきサン・アビリティーズ
- ・いわき市健康・福祉プラザ

○いわき市からの委託事業

- ・メタボ改善教室事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業

- ・地域子育て支援拠点事業

○自主事業

- ・温泉療法事業
- ・いきいき健康教室事業

これら施設の管理運営業務並びに市の委託事業等の業務について、不特定多数の者の利益の増進に寄与することを求められる公益目的事業として、広く市民福祉の向上に寄与するべく効率的かつ円滑な運営、実施に努めた。

(1) 施設貸与事業 (表1-1参照)

①老人福祉センター及び老人憩いの家

高齢者の健康増進やレクリエーションの場である老人福祉センター及び老人憩いの家については、3,332件であった。もともと1サークル当たりの所属人数が減っていること及び高齢者の趣味の多様化により利用者数については、減少傾向にあることに加え、新型コロナウイルスの流行による休館により利用件数が減少している。

②児童施設

子どもの遊び場、子育て支援の拠点である児童館・児童センターについては、引き続き学童及び未就学児の親子の遊びの場、子育て支援の場として児童館事業の運営を行った。

児童施設については、いわき市において着実に放課後児童クラブの開設が進められており、今後の児童館は子育て支援の場としての役割が求められてきている。それに伴いより一層自由来館制が色濃く出ているため、就学児童の利用数は減少傾向にある。

さらに児童施設は新型コロナウイルスの流行による休館はなかったものの、3月中の幼児教室や赤ちゃんサロン等の事業を中止したことや来館を控える親子が多かったとみられ、未就学児童の利用が大きく減少した。

総利用者数では未就学児童を含め小名浜児童センターが前年比3,530人減の19,778人の利用があり、内郷児童館では、前年比8,992人の減の30,744人の利用があった。

こども元気センターにおいては、就学児童の減は960人とどまったものの未就学児童の減が前年比9,338人と非常に多くなっている。これは昨年度から実施したハッピープレイス事業の集計方法の変更によるものである。結果としてこども元気センターの総利用者数は前年比15,482人減の98,128人であった。

③へき地保育所

三和町永井地区と川前町桶売地区にいわき市で設置している二つのへき地保育所の指定管理者として、施設近郊で暮らす幼児の保育業務を実施した。また、保育所運営の一環として、運動会や発表会を実施するとともに、市街地への遠足、地元敬老会や高齢者施設への慰問など園外活動にも取り組んだ。

利用状況については、在籍児童が桶売5名、永井5名と昨年より1名ずつ増えたため二施設合わせた延べ利用児童数は388人増の2,165人であった。

④いわきサン・アビリティーズ（障がい者教養文化体育施設）（表1-3参照）

障がい者のスポーツや趣味・教養の場であるいわきサン・アビリティーズについては、体育館や研修室等を障がい者や一般利用者の利用に供するとともに、車いすバスケットやスルーネットピンポンなど障がい者スポーツの競技会等を14回開催した。施設の利用状況は、新型コロナウイルスの流行による休館の影響で、障がい者の利用が12,874人、一般利用者の利用が26,657人で全体としては前年度より5,823人減の39,531人の利用状況であった。

⑤いわき市健康・福祉プラザ

ア 温泉利用型健康増進施設（クアハウス）（表1-4参照）。

クアハウスでは、誰でも手軽に健康増進が図れる施設として、令和元年度も引き続き、温水プールやトレーニングルーム、各種温浴施設の利用を提供することにより、生活習慣病の予防に貢献するなど利用者が日々を健康に過ごすための支援を行った。

また、今年度は10月の大雨と台風により被災した市民及びボランティアの方々に夜7時以降クアハウスを無料で開放し、10月から3月までの間に6,095人の利用があった。

更に令和元年度はいわき市からの受託事業として、希望者にトレーナー・栄養士による運動指導や栄養指導を実施することでメタボリックシンドロームの改善を図る「メタボ改善教室事業」を実施し、5月から3月まで延804人の参加があった。

本年度は、3月9日から新型コロナウイルスの流行により休館したため、年間利用券利用者は34,084人前年度より減少し、クアハウス全体では、35,046人減の297,441人であった。

イ 宿泊施設（表1-5～7参照）

宿泊研修施設についても、クアハウスと同様に公益目的事業として、広く多くの方たちに利用していただけるよう、低廉な料金で気軽に温泉保養が楽しめる施設を提供した。また、県旅館ホテル生活衛生同業組合と湯本温泉旅館協同組合に加入し、10月の大雨と台風により被災した方の2次避難所として客室を提供するとともに、県の台風19号による短期宿泊者受入事業を受託し、8組の宿泊者が宿泊した。また宿泊者数の減少が続いていることから、経営コンサルタントの助言に従い、旅行エージェントと提携し、インターネット上にいわき市・健康福祉プラザ宿泊施設を掲出し、数件の利用実績があったが、新型コロナウイルスの流行によりキャンセルが相次いだ。

宿泊全体の利用状況においては、いわき市内を含む福島県内からの利用減少が大きく、令和元年度の利用者は、前年度比1,549人減の4,856人であった。

ウ 浴室付大広間

いわき市から受託している浴室付き大広間については、誰でも手軽に温泉を楽しめ

る施設として提供した。利用実績については、前年度比2,067人増の17,921人であった。

エ 研修施設

同じくいわき市からの受託している研修施設については、地域社会の健全な発展のために各種団体などに会議や研修の場として提供したが、利用時間は前年度比773時間減の1,511時間であった。

(2) いわき市からの受託事業

① ファミリー・サポート・センター事業（表1-8参照）

共働き世帯などの子育てを支援するファミリー・サポート・センター事業については、育児を援助する会員と依頼する会員を募集し、子育て援助活動の斡旋を行う事業として実施した。援助活動の斡旋に加え、事業の周知と会員登録及び協力会員のスキルアップのための研修会や会員の親睦を深める交流会等の企画運営を行った。

令和元年度は、総会員数は前年より53人減の765人となった。また、支援活動については、放課後の学童に対するサポート（習いごとの送迎）などを主な活動として実施されたが、前年比988件減の1,814件となった。

② 障害者相談支援事業（表1-9参照）

在宅の障がい者の自立と社会参加の促進を目的として実施する障害者相談支援事業は、29年度より事業団職員を地域福祉ネットワークいわきに出向させ、主たる相談業務を実施した。

事業団としては、障害程度区分に基づくサービス利用計画作成を実施し、265件の計画相談を立案した。

(3) 自主事業

① 温泉療法事業（表1-10参照）

温泉利用型健康増進施設である健康・福祉プラザにおいて実施する温泉療法事業について、実施についての問い合わせは2件あったものの、温泉療法事業についての実施には至らなかった。

② いきいき健康教室事業（表1-11参照）

健康・福祉プラザを会場に、市民の健康増進に寄与するため、「シェイプアップコース」「水中運動午前コース」「水中運動午後コース」「シルバーコース」「夜間コース」の5コースを実施したが、新型コロナウイルスによる休館により予定していた全コースの実施ができなかったため、今年度は115人減の509人であった。

1-1 施設貸与事業(各施設の利用状況)

	施設名	令和元年度①	平成30年度②	比較 ①-②	平成29年度
老人施設	平老人福祉センター	779 ^件	840 ^件	△ 61 ^件	790 ^件
	小名浜老人憩いの家	690	820	△ 130	810
	勿来老人福祉センター	509	536	△ 27	564
	内郷老人福祉センター	643	695	△ 52	719
	四倉老人福祉センター	711	853	△ 142	874
	件数計	3,332	3,744	△ 412	3,757
児童厚生施設	こども元気センター	98,128 ^人	113,610 ^人	△ 15,482 ^人	110,488 ^人
	(※内小学生)	(19,217)	(20,177)	△ 960	(23,050)
	(※内未就学児童)	(36,755)	(46,093)	△ 9,338	(41,241)
	(※内大人)	(42,009)	(45,408)	△ 3,399	(45,234)
	(※内プール利用者)	(0)	(0)	0	(0)
	(※地域活動推進事業)	(147)	(1,932)	△ 1,785	(963)
	小名浜児童センター	19,778 ^人	23,308 ^人	△ 3,530 ^人	21,691 ^人
	(※内小学生)	(5,594)	(7,480)	△ 1,886	(8,871)
	(※内未就学児童)	(6,845)	(8,060)	△ 1,215	(5,467)
	(※内大人)	(5,576)	(5,213)	363	(4,935)
	(※内プール利用者)	(1,056)	(1,454)	△ 398	(1,273)
	(※地域活動推進事業)	(707)	(1,101)	△ 394	(1,145)
	内郷児童館	30,744 ^人	39,736 ^人	△ 8,992 ^人	38,639 ^人
	(※内小学生)	(12,554)	(14,264)	△ 1,710	(14,697)
	(※内未就学児童)	(7,802)	(12,270)	△ 4,468	(9,905)
	(※内大人)	(6,463)	(8,350)	△ 1,887	(8,081)
	(※内プール利用者)	(2,682)	(2,355)	327	(3,901)
	(※地域活動推進事業)	(1,243)	(2,497)	△ 1,254	(2,055)
	人数計	148,650 ^人	176,654 ^人	△ 28,004 ^人	170,818 ^人
	(※内小学生)	(37,365)	(41,921)	△ 4,556	(46,618)
	(※内未就学児童)	(51,402)	(66,423)	△ 15,021	(56,613)
	(※内大人)	(54,048)	(58,971)	△ 4,923	(58,250)
	(※内プール利用者)	(3,738)	(3,809)	△ 71	(5,174)
	(※地域活動推進事業)	(2,097)	(5,530)	△ 3,433	(4,163)
保育所	永井保育所	907 ^人	899 ^人	8 ^人	1,458 ^人
	桶売保育所	1,258	878	380	898
	人数計	2,165	1,777	388	2,356
いわきサン・アビリティーズ		39,531 ^人	45,354 ^人	△ 5,823 ^人	46,153 ^人

健康・福祉プラザ	健康増進施設	297,441人	332,487人	△ 35,046人	329,933人
	(※年間利用券利用)	(271,592)	(305,676)	△ 34,084	(300,995)
	宿泊施設	4,856	6,405	△ 1,549	7,437
	浴室付大広間	17,921人	15,854人	2,067人	17,144人
	研修施設	1,511時間	2,284時間	△ 773時間	2,104時間

1-2 地域子育て支援拠点事業の実施状況

		令和元年度①	平成30年度②	比較 ①-②	平成29年度
元気	利用親子	1,851組	1,700組	151組	1,445組
	相談件数	2,134件	2,079件	55件	1,570件
小名浜	利用親子	2,988組	2,706組	282組	1,474組
	相談件数	1,223件	905件	318件	849件
内郷	利用親子	2,980組	3,305組	△ 325組	2,765組
	相談件数	1,381件	1,467件	△ 86件	953件
合計	利用親子	7,819組	7,711組	108組	5,684組
	相談件数	4,738件	4,451件	287件	3,372件

1-3 いわきサン・アビリティーズ主催事業実施状況

大会・事業名	参加人数	大会・事業名	参加人数
卓球大会	36	リアル野球盤交流会	11
車いすテニス大会	6	ブラインドテニス大会	25
ボッチャ交流会	18	フライングディスク大会	13
スルーネットピンポン大会	32	オセロ大会	10
スポーツレクリエーション交流会	14	風船バレー交流会	12
車いすバスケット大会	35	バスケット大会	0
卓球バレー交流会	12	アーチェリー競技会	0
スポーツレクリエーション交流会	11	ショートテニス大会	0
ローリングバレー交流会	0	教養講座作品展示会	15

1-4 健康増進施設の利用状況

(単位 人)

区分	利用人数			構成比	前年度 ②	比較 ① - ②	平成 29年度	
	男性	女性	合計①					
ビ ジ タ ー	高齢者	2,456	1,823	4,279	1.4%	4,678	△ 399	5,301
	障がい者	180	162	342	0.1%	455	△ 113	523
	一般利用(大人)	1,466	943	2,409	0.8%	2,839	△ 430	3,204
	〃 (小人)	379	409	788	0.3%	829	△ 41	953
	〃 (夜間)	2,094	1,125	3,219	1.1%	3,060	159	3,128
	小計	6,575	4,462	11,037	3.7%	11,861	△ 824	13,109
	年間利用券利用	153,532	118,060	271,592	91.3%	305,676	△ 34,084	300,995
宿 泊 者	高齢者等	79	136	215	0.1%	347	△ 132	194
	一般利用(大人)	51	68	119	0.0%	214	△ 95	250
	〃 (小人)	31	20	51	0.0%	55	△ 4	73
		小計	161	224	385	0.1%	616	△ 231
回 数 券	高齢者等	1,088	1,714	2,802	0.9%	1,824	978	2,096
	一般利用(大人)	621	627	1,248	0.4%	1,185	63	1,369
	〃 (小人)	44	48	92	0.0%	91	1	48
		小計	1,753	2,389	4,142	1.4%	3,100	1,042
	入場券利用	3,689	4,944	8,633	2.9%	10,468	△ 1,835	9,714
	その他利用	841	811	1,652	0.6%	766	886	2,085
	合計	166,551	130,890	297,441	100.0%	332,487	△ 35,046	329,933

1-5 宿泊施設の利用状況

(単位 人)

区 分	利用人数			構成比	前年度 ②	比 較 ①-②	平成29年度	
	男性	女性	合計①					
宿 泊 施 設	高齢者・障がい者	1,500	1,851	3,351	69.0%	4,282	△ 931	5,220
	障がい者 (小人)	22	4	26	0.5%	5	21	4
	一般利用 (大人)	595	651	1,246	25.7%	1,836	△ 590	1,958
	〃 (小人)	156	77	233	4.8%	282	△ 49	255
	合計	2,273	2,583	4,856	100.0%	6,405	△ 1,549	7,437

1-6 宿泊施設の稼働状況

(単位 %)

	令和元年度①	平成30年度②	比較① - ②	平成29年度
部屋稼働率	43.5	51.3	△ 7.8	58.7
定員稼働率	27.6	36.6	△ 9.0	42.4

1-7 宿泊者の地域別利用

(単位 人)

区 分		令和元年度 ①	構成比	平成30年度 ②	比 較 ①-②	平成29年度
地 域 別	いわき市内	2,170	44.7%	2,719	△ 549	2,993
	福島県(いわき市を除く)	574	11.8%	1,193	△ 619	1,838
	関東	1,740	35.8%	2,087	△ 347	2,247
	北海道・東北(福島を除く)	209	4.3%	236	△ 27	215
	上記以外	163	3.4%	170	△ 7	144
	合 計	4,856	100.0%	6,405	△ 1,549	7,437

1-8 ファミリー・サポート・センター事業の実施状況

	令和元年度①		平成30年度②		比較 ①-②		平成29年度	
依 頼 会 員 数	432		479		△ 47		472	
協 力 会 員 数	286		284		2		278	
両 方 会 員 数	47		55		△ 8		59	
計	765		818		△ 53		809	
支 援 活 動 件 数	1,814		2,802		△ 988		3,101	
基 本 研 修 会	8回	88人	8回	89人	0回	△18人	8回	72人
ステップアップ研修会	2回	64人	2回	44人	0回	△30人	2回	62人

1-9 障害者相談支援事業

	令和元年度①	平成30年度②	比較 ①-②	平成29年度
計画相談 (件)	265	274	△ 7	272

1-10 温泉療法事業

	平成元年度①	平成30年度②	比較①-②	平成29年度
相談・問合せ件数	2	2	0	2
温泉療法実施者	0	0	0	0

1-11 いきいき健康教室事業

	令和元年度①	平成30年度②	比較①-②	平成29年度
シルバーコース	140	172	△ 32	142
シェイプアップコース	90	112	△ 22	92
水中運動午前コース	84	125	△ 41	56
水中運動午後コース	143	159	△ 16	142
夜間コース	52	56	△ 4	33
合 計	509	624	△ 115	465

2 収益事業（介護事業）

1. 総括事項

令和元年度においても、収益事業として、健康・福祉プラザにおいて指定通所介護事業と指定居宅介護支援事業を実施し、障害者生活介護センターにおいて障害者生活介護事業を実施した。いずれの事業においても、在宅で暮らす要介護者の自立的な生活を支援し、市民福祉の向上に寄与するという事業団の目的を果たしつつ、これらの介護事業は事業団の安定的な運営のために財務面で重要な役割を担うことから、収益確保のため事業運営の効率化に努めてきた。

通所介護事業所においては、前年度同様在宅で暮らす要介護・要支援の高齢者を対象にデイサービス事業を実施した。

居宅介護支援事業所においては、介護サービスの利用を希望する世帯を訪問し、地域の介護サービス情報提供を行い、利用者のサービス選択の利便を図ったケアプラン作成に努めた。

障害者生活介護センターにおいては、前年度同様に在宅で暮らす障がい者を対象に通所による生活介護サービスの提供を行い、家族の介護負担軽減と障がい者の地域生活支援を実施した。

これら収益事業（介護事業）の収入は、雑収益を含めて 119,469 千円であった。一方支出は、111,422 千円となり、収支は 8,047 千円と数年ぶりに黒字に転換した。

今後も居宅介護支援事業の赤字を他の 2 事業で補い、収益事業全般で黒字とすることとする。

(1) 通所介護事業（表 2-1～2 参照）

指定通所介護事業所の利用状況は、年度当初利用者の入院や入所等が多く、1日の平均利用者が 20 人に達しない月が多かったが、各居宅介護支援事業所への PR を実施し、新規利用者の受け入れや、現利用者への複数回利用の促進を図った。延利用者は前年度比 238 人減の 5,946 人であったが、下期の介護報酬改定の影響で収入は昨年の 48,716 千円に対し、52,160 千円と約 3,444 千円の増となり、支出は 46,237 千円とほぼ横ばいであったため、5,923 千円の黒字であった。

(2) 居宅介護支援事業（表 2-3 参照）

居宅介護支援事業では、前年度同様、通所介護事業の業務と兼務しながらのケアプラン作成業務従事となり、思うような利用者増が図れなかったことから、令和元年度の件数は前年度比 14 件増の総数 215 件であった。収入は 2,334 千円、支出は 6,116 千円となり、差し引き 3,782 千円の赤字であった。

(3) 障害者生活介護センター（表2-4～5参照）

障害者生活介護センターでは、登録者増を図るため、可能な限り利用希望者の要望に応えながら受け入れを実施するとともに、現利用者に対しては、複数回利用の促進を図った。しかしながら利用者の死亡、入院、介護保険への移行等により、利用者数は前年度比553人減の7,013人となった。収入は通所介護同様平均単価が昨年度より若干上がったものの、64,259千円で前年比4,752千円の減、支出は59,069千円となり、差し引き5,190千円の黒字であった。

2-1 通所介護事業利用状況

	令和元年度①	平成30年度②	比較①-②	平成29年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	56	55	1	52
(2)年度開所日数 (日)	307	306	1	307
(3)年間利用予定者数 (人)	5,626	5,597	29	5,222
(4)年間延利用者数 (人)	5,290	5,261	29	4,884
(5)年間利用率 (%)	94.0%	94.0%	0.0	93.5%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	17.3	17.2	0.1	15.9

2-2 第1号通所事業利用状況

	令和元年度①	平成30年度②	比較①-②	平成29年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	8	14	△ 6	13
(2)年度開所日数 (日)	307	306	1	307
(3)年間利用予定者数 (人)	694	1,044	△ 350	1,087
(4)年間延利用者数 (人)	656	923	△ 267	978
(5)年間利用率 (%)	94.5%	88.4%	6.1	90.0%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	2.2	3	△ 0.8	3.2

2-3 居宅介護支援事業:ケアプラン作成件数

(単位 件)

区分	令和元年度①	構成比	平成30年度②	比較①-②	平成29年度
要支援 1	0	0.00%	0	0	10
要支援 2	25	11.63%	26	△ 1	38
要介護 1	21	9.77%	36	△ 15	49
要介護 2	99	46.05%	104	△ 5	55
要介護 3	51	23.72%	15	36	33
要介護 4	7	3.26%	8	△ 1	14
要介護 5	12	5.58%	12	0	10
合計	215	100.0%	201	14	209

2-4 障害者生活介護センター利用状況

(単位 人)

障害程度区分	令和元年度①	構成比	平成30年度②	比較①-②	平成29年度
区分 2	899	12.82%	966	△ 67	824
区分 3	1,708	24.35%	1,613	95	1,782
区分 4	1,001	14.27%	1,635	△ 634	1,943
区分 5	1,245	17.75%	1,220	25	1,093
区分 6	2,160	30.80%	2,132	28	2,062
合計	7,013	100.0%	7,566	△ 553	7,704

2-5 障害者生活介護センター 登録者動静

(単位 人)

新規契約	契約解除	利用回数		区分変更	
		増	減	重	軽
3	11	1	0	4	1

3 評議員会・理事会報告事項

日時	出席	議案番号	件名
第114回 理事会 元.5.24 開催	理事 7名 監事 2名	報告 第1号	理事長・副理事長・専務理事の職務執行状況の報告について
		第1号	平成30年度事業報告及び決算について ※平成30年度決算審査については元年5月22日に実施
		第2号	平成31年度収支補正予算について
		第3号	第16回評議員会の招集について
		議案第1号から議案第3号まで、いずれも議決	
第16回 評議員会 元.6.28 開催	評議員 5名 理事 3名 監事 2名	報告 第1号	平成30年度事業報告について
		第1号	平成30年度決算について
		第2号	任期満了に伴う理事の選任について
		議案第1号から第2号まで、いずれも議決	
第115回 理事会 元.6.28 開催	理事 7名 監事 2名	第1号	理事長（代表理事）の選定について
		第2号	副理事長（業務執行理事）の選定について
		第3号	専務理理事（業務執行理事）の選定について
		議案第1号から第3号まで、いずれも議決	
第116回 理事会 2.3.24 開催	理事 7名 監事 1名	報告 第1号	令和元年度施設等利用者数見込及び決算見込について
		報告 第2号	理事長・副理事長・専務理事の職務の執行状況について
		第1号	専決処分（令和元年度収支補正予算）の承認について
		第2号	公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団給与規程の改正について
		第3号	令和2年度事業計画について
		第4号	令和2年度収支予算について
		第5号	令和2年度資金調達及び設備投資の見込について
		第6号	事務局長（重要な使用人）の任命について
		第7号	評議員会議決を書面で行うことについて
		議案第1号から第7号まで、いずれも議決	

※平成 31 年 4 月 10 日 決議の省略による理事会決議
「理事長、副理事長の選定について」

※令和元年 7 月 25 日 決議の省略による理事会決議
「補欠監事選任のための評議員会決議事項について」

※令和元年 8 月 7 日 決議の省略による評議員会決議
「補欠監事の選任について」

4 役員の変動事項

氏名	役職名	発生年月日	理由	備考
柳澤 孝主	評議員	31. 3. 31	辞任	元. 5. 13 登記
高沢 祐三	評議員	31. 3. 31	辞任	元. 5. 13 登記
飯尾 仁	評議員	31. 4. 5	就任	元. 5. 13 登記
鎌田 真理子	評議員	31. 4. 5	就任	元. 5. 13 登記
村上 央	理事長	31. 3. 31	辞任	元. 5. 13 登記
高沢 祐三	理事長	31. 4. 10	就任	元. 5. 13 登記
高沢 祐三	理事長	元. 6. 28	重任	元. 7. 19 登記
強口 暢子	理事	元. 6. 28	重任	元. 7. 19 登記
古館 信義	理事	元. 6. 28	重任	元. 7. 19 登記
篠原 清美	理事	元. 6. 28	重任	元. 7. 19 登記
小木埜進一	理事	元. 6. 28	重任	元. 7. 19 登記
飯尾 仁	副理事長	31. 3. 31	辞任	元. 5. 13 登記
鈴木 仁	専務理事	元. 6. 28	重任	元. 7. 19 登記
柴田 光嗣	副理事長	31. 4. 5	就任	元. 5. 13 登記
柴田 光嗣	副理事長	元. 6. 28	重任	元. 7. 19 登記
田中 豊	監事	元. 6. 30	辞任	元. 8. 28 登記
佐藤 綾子	監事	元. 8. 7	就任	元. 8. 28 登記

5 職員数に関する事項

(単位 人)

施設等名	事務局 長	館 長	次 長	副 館 長	施 設 長	副 施 設 長	主 任	事 務 職 員	児 童 厚 生 員	保 育 士	体 育 指 導 員	看 護 師	介 護 支 援 専 門 員	生 活 相 談 員	指 導 員	嘱 託 職 員	臨 時 雇 用	合 計
事務局	1						1	1										3
平老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
小名浜老人憩いの家					(1)												1	1 (1)
勿来老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
内郷老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
四倉老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
小名浜児童センター					1											2	2	5
こども元気センター					1		1		1							2	13	18
内郷児童館					1											1	2	4
永井保育所					(1)					1						1		2 (1)
桶売保育所					(1)											2		2 (1)
いわきサン・アビリティーズ					1			1									2	4
ファミリー・サポート・センター					(1)			1								1		2 (1)
健康・福祉プラザ	総務	(1)		1			1	1			4					4	6	17 (1)
	通所介護 居宅介護支援				(1)		1	2				1	2	2			3	11 (1)
障害者生活介護センター					(1)		1	2				2			1	1	5	12 (1)
計	1	(1)	0	1	4(10)	0	5	8	1	1	4	3	2	2	1	14	38	85 (11)

()は兼務職員。臨時雇用にはパート雇用も含む。

令和2年3月31日現在